

巡回展「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」実施報告書

記入日:令和2年 2月10日

館名・団体名	富士山樹空の森
部署・担当者氏名	営業企画 根上礼子

1. 開催概要

開催期間

令和元年12月14日(土)～令和2年1月26日(日)
開催日数: 44日

展示会場広さ(展示会場平面図があれば、別途添付してください)

約 96.76 m²

開催の様子(写真) ※ページが増えてもかまいません



2. 開催にあたって

開催までのながれ（設営・撤去における対応スタッフ数）	
令和1年12月11日	展示物搬入
令和1年12月12日～令和1年12月13日	設営（3人）
令和1年12月14日～令和2年1月26日	開催
令和2年1月27日～令和2年1月27日	撤去（5人）
令和2年1月27日	展示物搬出
内容および運営上の工夫があればご記入ください	
<ul style="list-style-type: none">・中、高校生集客に繋がるようポスターを各学校宛に配架。・化学にちなんだ物販等の開催。・吉野先生の授賞に合わせ、企画展の導入部分に掲示。	
展示物に対する来場者の反応はどうか	
<ul style="list-style-type: none">・年配層の客が多く、長く観賞されている方が多かった。・何度か見に来られる方も多かった。・展示物だけでなく、受賞者の簡易パンフレットが欲しいとの要望があった。	

3. 広報について

広報方法(チラシ等のデータがあれば、別途添付してください)
<ul style="list-style-type: none">・広報ごてんば・同報無線・みくり掲載(フリーペーパー)・新聞広告(静岡新聞、読売新聞)・ラジオ出演(GOGOエフエム)・テレビ朝日取材(テレビ放映)・チラシ40000枚、ポスター300枚作成
別途添付あり

*この報告書やチラシ、写真は国立科学博物館のwebにて紹介させていただく予定です。

国立科学博物館巡回展

ノーベル賞を受賞した 日本の科学者

開催期間

令和元年12月14日(土)~令和2年1月26日(日)
9時~16時

場所

ビジターセンター2階企画展示室

共催:独立行政法人国立科学博物館

後援:御殿場市・御殿場市教育委員会・御殿場市観光協会

**入場
無料**



2019年のノーベル化学賞は、リチウムイオン電池を開発した吉野彰名誉フェローらが受賞することとなりました。1953年の湯川秀樹博士のノーベル物理学賞受賞以来、科学分野では日本人24名の研究者がノーベル賞を受賞しています。本巡回展は、研究業績だけではなく、幼少期のエピソード等を交え、ノーベル賞受賞者をより身近に知っていただける内容となっています。

〒412-0008

静岡県御殿場市印野1380-15
TEL:0550-80-3776

富士山

樹空の森

詳しくはホームページ
をご覧ください
<http://jukuu.jp/>



国立科学博物館巡回展

ノーベル賞を受賞した日本の科学者

令和元年12月14日(土)~令和2年1月26日(日)
9時~16時

共催:独立行政法人国立科学博物館

後援:御殿場市・御殿場市教育委員会・御殿場市観光協会

**入場
無料**